

令和5年10月13日

各位

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門
システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野
助教候補者選考委員会
委員長 土居 克実

九州大学 大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野 助教候補者の推薦について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本選考委員会は下記のとおり農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座 家蚕遺伝子資源学分野助教候補者を公募することになりました。つきましては、適任者をご推薦くださいますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 職・人数
助教・1名

2. 所属・専門分野

今回採用する助教は、大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物学講座に所属し、大学院生物資源環境科学府 生命機能科学専攻 システム生物学教育コースの担当教員となります。また、当該職は農学研究院附属遺伝子資源開発研究センター 家蚕遺伝子開発分野に所属します。

当該職が担当する家蚕遺伝子資源学分野は、遺伝子制御学、細胞制御工学、合成生物学、発酵化学、微生物工学、土壌環境微生物学、生物機能デザイン、植物遺伝子資源学、微生物遺伝子資源学分野と共にシステム生物学講座を構成します。システム生物学講座では、多様な生命現象をシステムとして捉え、生物資源の持つ普遍のおよび特異的機能を、集団、個体、細胞、分子（遺伝子、タンパク質、代謝物）レベルで統合的に理解して、それらのシステム制御による生物生産・環境保全・生体機能の高度化応用に関する理論構築と技術発展を目指して教育研究を推進しています。また、担当する大学院教育コースにおいては、これらの研究に関連する基礎及び応用研究開発に携わる人材を組織的に養成するための教育を進めています。

遺伝子資源開発研究センターは、九州大学農学部が世界的に特色ある研究を推進してきたカイコ、イネ、発酵微生物に関する遺伝子資源の開発と特性評価、管理と保存に関する総合的研究を展開しており、本分野はカイコバイオリソースを対象に教育研究を行なっています。本分野は、文部科学省が推進するナショナルバイオリソースプロジェクト（2002年度～現在）のカイコの中核機関に選定され、地域品種、突然変異系統、染色体異常系統、染色体置換系統、ゲノム編集系統、遺伝子組換え系統や、カイコ培養細胞の収集、保存、提供を行っており、系統管理は必須な職務です。

さらに本分野は、多種多様なカイコバイオリソースを基盤として、遺伝子機能の普遍性や種特異性の理解および、カイコバイオリソースの高品質化、保存技術の高度化に関する教育研究を担当します。

その中でも

- 1) カイコにおける遺伝子の機能解析に関する教育研究

- 2) カイコバイオリソースの開発、評価、高品質化に関する教育研究
- 3) カイコバイオリソースの保存技術の高度化に関する教育研究

のいずれかの領域において、生命科学研究における先進的教育研究を推進しうると共に、カイコバイオリソースの持続的な整備のために、カイコバイオリソースの管理・特性評価に積極的に取り組んでいただける人材を求めています。

3. 採用予定時期
令和6年4月1日以降の可能な限り早い時期

4. 応募資格
 - ①博士の学位を有する方
 - ②上記の領域について優れた業績と該博な識見を有し、大学院及び学部の教育研究に熱意を持って取り組む方

5. 担当授業科目

- (1) 大学院

- ・修士課程

- (生命機能科学専攻システム生物学教育コース)

- バイオリソース特論、昆虫機能科学特論、システム生物学プロジェクト演習、システム生物学演習第一、同第二、システム生物学ティーチング演習、インターシシップ、演示技法 I、同 II、国際演示技法、国際交流演習 I、同 II、同 III、同 IV、システム生物学特別研究第一、同第二 等

- (国際コース)

- Advanced Bioresource Technology 等

- ・博士後期課程

- (生命機能科学専攻・システム生物学教育コース)

- システム生物学特別実験、システム生物学特別講究、システム生物学特別演習 等

- (国際コース)

- Research training on Systems Biotechnology 等

- (2) 学部

- 必要に応じて担当する。

なお、英語による授業および研究指導も担当して頂きます。

6. 提出書類（書類の（1）と（2）は下記 URL の様式を用いて作成願います）

(<https://www.agr.kyushu-u.ac.jp/template/>)

- (1) 略歴書（Word ファイルおよび PDF ファイル）

- (2) 業績目録（新しい順に記載）（Word ファイルおよび PDF ファイル）

- I. 原著論文：著者名（応募者本人に下線を、責任著者に*を附すこと）、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年、最新の IF (JCR を推奨) と被引用数 (Scopus を推奨) を (i) 査読付き雑誌、(ii) 査読なし雑誌、(iii) 査読付き国際学会プロシーディング、(iv) その他で区分すること。上記 i

- ）、ii）、iii）、および、その他のどの項目に該当するかを分類して記載してください。また、Scopus あるいはリサーチマップ等の研究者情報の URL を記載してください。

- II. 著書：著者名、題名、発行所、発行年

- III. 総説・解説等：著者名、題名、掲載雑誌名、巻、頁、発行年（査読付および IF 付の雑誌に発表した場合には、その旨を記載すること）
 - IV. 特許等の知的財産：発明者名、発明の名称、特許番号もしくは特許出願番号、特許登録もしくは特許出願年月
 - V. 学会等での受賞
 - VI. 国際学会等招待講演
 - VII. 外部資金導入実績：名称、研究課題名、期間、金額（間接経費込み総額）、代表・分担の別
 - VIII. 教育実績：担当授業科目等
 - IX. 社会貢献の実績
 - X. その他：資格等
- (3) これまでの研究の概要と今後の研究に関する抱負（1,500 字程度）
（Word ファイルおよび PDF ファイル）
- (4) これまでの教育の概要と今後の教育に関する抱負（1,000 字程度）
（教育実績のない場合は今後の抱負を 1,000 字程度）
（Word ファイルおよび PDF ファイル）
- (5) 主要論文の別刷りの PDF ファイル（5 編以内）
- (6) 推薦書（PDF）
- 自薦の場合:自薦書および応募者の教育・研究等について問い合わせのできる方 2 名の氏名および連絡先を他の書類とともに提出
- 他薦の場合:推薦書（1 通）推薦者から提出締切日時までに事務局に直接メールで送付
メール送付先（事務局）: kasan_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

7. 面接等

審査の過程で面接を行う場合があります。その際の旅費・滞在費は応募者の自己負担と致します。状況により、リモート面接を行う場合があります。

8. 勤務先

九州大学大学院農学研究院 家蚕遺伝子開発分野室（福岡市西区元岡 744 伊都キャンパス）

9. 提出締切

令和 5 年 11 月 24 日（金）17:00 九州大学ファイル共有システム（Proself）によるアップロード提出:上記（1）～（4）の Word 形式の電子ファイルおよび（1）～（6）の PDF 形式の電子ファイルを提出締切日時までにアップロードのこと（自薦の場合は、問い合わせのできる方 2 名の連絡先を記した PDF ファイルも提出すること）

10. 書類の提出

書類提出に関する問い合わせ先に、応募を希望する旨のメールを、11 月 22 日（火）の 17 時までに送ってください（メールのタイトルを“九州大学家蚕遺伝子資源学分野助教応募-応募者氏名”としてください）。応募書類のアップロード先（学内ファイル共有システム内）を返信します。返信メール内のリンクを開き、ファイルをドラッグ&ドロップし、アップロードをクリックすると、提出いただけます。複数の書類は個々の書類としてアップロードせずに、必ず zip 形式でまとめてください。提出されるファイル名には氏名を明記願います。なお、アップロード後、提出した旨をメールで連絡してください。提出ファイルの受け取り確認をメールでご連絡します。

書類提出に関する問い合わせ先: 九州大学家蚕遺伝子資源学分野助教候補者選考委員会

事務局 E-mail: kasan_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

11. 公募に関する問い合わせ先

九州大学大学院農学研究院 生命機能科学部門 システム生物工学講座 家蚕遺伝子資源学分野 准教授候補者選考委員会 委員長 土居克実 E-mail: doi@agr.kyushu-u.ac.jp

12. 労働条件

(1) 業務内容

九州大学大学院農学研究院における教育・研究

(2) 雇用期間

期間の定めなし。

なお、国立大学法人九州大学教員（年俸制）就業規則に規定する教員（年俸制）として採用される場合は、採用日から5年。

ただし、本学における引き続き雇用期間がある場合には原則として通算して10年となる日を雇用の終期とします。

(3) 試用期間

試用期間あり（3か月）

(4) 就業場所

九州大学大学院農学研究院（福岡市西区元岡 744）

(5) 就業時間、休憩時間、時間外労働

専門業務型裁量労働制により7時間45分働いたものとみなされます。

(6) 休日

土、日、祝日、12/29～1/3

(7) 賃金

年俸制（令和2年4月1日導入の年俸制）

なお、年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

ただし、国立大学法人九州大学教員（年俸制）就業規則に規定する教員（年俸制）として採用される場合は、国立大学法人九州大学教員（年俸制）給与規程に基づき年俸額を決定します。

(8) 加入保険

雇用保険、労災保険、健康保険、厚生年金

(9) 募集者の氏名又は名称

九州大学大学院農学研究院

(10) 労働条件等についての問い合わせ先

九州大学農学部等総務課庶務係 電話：092-802-4505

13. その他

- (1) 九州大学では、男女共同参画社会基本法（平成11年法律第78号）の精神に則り、教員の選考を行います。また、「障害者基本法（昭和45年法律第84号）」、「障害者

の雇用の促進等に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」および「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

- (2) 九州大学では、平成 29 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。
- (3) 過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記載願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。
- (4) 大学院農学研究院、大学院生物資源環境科学府、農学部の教育研究の概要等は、次のホームページをご参照下さい。（<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp>）
- (5) 応募書類は返却しませんが、選考以外の目的には使用しません。

October 13, 2023

Recruitment of Assistant Professor Position
Faculty of Agriculture, Kyushu University

Kyushu University is seeking an experienced individual with expertise in teaching and research for appointment as a tenured Assistant Professor in Laboratory of Silkworm Bioresources, the Division of System Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture.

The goal of the Division of System Bioengineering is to deal diverse life phenomena as the system, to comprehend universal and specific functions of bioresources at molecular (genes, proteins, and metabolites), cellular, individual, and popular levels, and to establish a theory and develop a technology for application of bioproduction, environmental conservation, and biofunction by their system controls.

The laboratory of Silkworm Bioresources deals with education and research concerning collection, preservation, and evaluation of silkworm bioresources and elucidation of life phenomenon at the molecular level in silkworm.

The duties and responsibilities of this position are as follows:

1. Functional analysis of silkworm genes.
2. Development of the silkworm bioresources.
3. Improvement of silkworm bioresource preservation technology.

1. Number of Positions Offered:

One Assistant Professor

2. Institution:

Position affiliation: Laboratory of Silkworm Bioresources, Division of System Bioengineering, Department of Bioscience and Biotechnology, Faculty of Agriculture, Kyushu University
The appointee will join the teaching staff of the Course of Systems Bioengineering in the Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences.

3. Date of Appointment:

The successful candidate will take up the post as soon as possible after April 1, 2024.

4. Qualifications:

Candidate must have a Ph.D degree in a relevant field of study and have an outstanding research record. Active involvement and excellent skills in education at both undergraduate and graduate levels is also essential.

5. Salary and Benefits:

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. Appointment at the level of Assistant Professor may be made as a Faculty Member (Annual Salary), and the Annual salary scheme may apply. For details, please visit the following university websites (in Japanese):

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/616/1/2004syuki014.pdf>
<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/617/1/2011syuki006.pdf>

6. Educational Duties:

The successful candidate will be expected to teach the following subjects and supervise research activities at both the undergraduate and graduate levels, with some of the teaching and supervision done in English.

(1) Graduate School of Bioresource and Bioenvironmental Sciences

• Master's course

(Course of Systems Bioengineering)

Advanced bioresource technology, Advanced in science of insect function, Systems Bioengineering Project Research, Seminar in Systems Bioengineering I-II, Advanced Studies in Systems Bioengineering I-II, etc.

(International Course)

Master's Thesis Research I-II, Seminar in a Specified Field I-II, etc.

• Doctoral course

(Course of Systems Bioengineering)

Research Training in Systems Bioengineering, Advanced Topics in Systems Bioengineering, Tutorial on Systems Bioengineering, Seminar in Systems Bioengineering I-II, etc.

(International Course)

Research training on Systems Biotechnology, etc.

(2) Undergraduate School

Other subjects and courses as required in future.

In charge as necessary

Class teaching and research guidance in Japanese are essential.

7. Required Documentation (provide all documents either in Japanese or English)

(1) Curriculum Vitae (Word and PDF files)

(2) List of Research Achievements (Word and PDF files)

- I. Original Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year, IF, and Number of Citations (Scopus)
(Applicant name should be underlined, and indicated by (*) just in case of a corresponding author)
 - (i) Peer-Reviewed Papers
 - (ii) Non-Peer-Reviewed Papers
 - (iii) proceeding
 - (iv) OthersPlease categorize and describe which of the above i), ii), iii), and others each achievement corresponds to. Also, please provide the URL of the researcher's information such as Scopus or Research Map.
- II. Books: Name of Authors, Title, Name of Publisher, Pages, Published Year
- III. Review Papers: Name of Authors, Title, Journal Name, Volume, Pages, Published Year, IF (If any), Peer-reviewed (If any)
- IV. Patents and Variety Registration
- V. Academic Awards
- VI. Invited Lectures
- VII. List of public and private research grants awards, Project Title, Project Period, Grand amount, Principal Investigator or Co-Investigator
- VIII. Educational Experiences
- IX. Philanthropic Activity
- X. Others

(3) Summary of your research activities and future research plans (approx. 500 words) (Word and PDF files)

(4) Summary of your educational experience and aspirations for education in the future (approx. 500 words) (Word and PDF files). If you do not have educational experience, describe only aspirations for education in the future (approx. 300 words).

- (5) PDF files of your most important publications (Within 5 articles)
- (6) Either one recommendation letter with the reference's name, position, affiliation, and contact information (Please send directly from the reference to Administration Office by e-mail, kasan_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp until 22 November) or a list of two references with contact information (mailing address and e-mail address) (We may hear them about your research activities and educational experience).

8. Documents to be submitted

All documents required for submission should be zipped. Please include your name in the submitted file name.

9. How to Pre-register and Upload the Application Documents:

- (1) Pre-registration: Please send an e-mail to the Administration Office* to pre-register by November 22, 2023, at 17:00 (Japan Standard Time: JST) (Please write "Application for Assistant Prof. Silkworm Bioresources, Kyushu Univ-Aplicant name" in the subject line of the e-mail). The reply e-mail from the Administration Office will include the URL of "Proself (file sharing system of Kyushu University)" for uploading the application documents.
- (2) Uploading application documents: Open the URL link in the reply e-mail, drag and drop the application documents, and click "Upload" to submit the documents to the Administration Office. Upload the electronic files to Proself by the submission deadline. After uploading the files, please send an e-mail to the administration office. The administration office will then send a message confirming the receipt of the submitted files from you.
- (3) Pre-registration Deadline: Complete pre-registration by November 22, 2023, at 17:00 (JST).
Uploading deadline: Complete uploading all application files by November 24, 2023, at 17:00 (JST).

*Contact for Submission of Documents:

Administration Office of the Selection Committee for Assistant Professor Candidates, Laboratory of Silkworm Bioresources, Faculty of Agriculture, Kyushu University
E-mail: kasan_saiyou@agr.kyushu-u.ac.jp

10. Contact on Recruitment

Prof. Katsumi Doi
Head, Selection Committee for Assistant Professor Candidates of Laboratory of Silkworm Bioresources, Faculty of Agriculture, Kyushu University
E-mail: doi@agr.kyushu-u.ac.jp

11. Place of employment

Laboratory of Silkworm Bioresources, Faculty of Agriculture, Kyushu University Ito campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, JAPAN).

12. Interview:

Short-listed candidates may be invited for an interview held at ITO Campus or via a remote conference system. We do not support any expenses incurred, such as for travel or accommodation, to participate in the interview.

13. Additional Information:

- (1) Kyushu University is an equal opportunity employer and follows the principles of the Basic Act for the Disabled Persons (Act. No.84 of 1970, revised in 2004 and 2011), Basic Act for Gender Equal Society (Act No.78 of 1999), Act on Employment Promotion etc. of Persons with Disabilities (Act No. 123 of 1960, revised in 2013), and the Act on the Elimination of Discrimination against Persons with Disabilities (Act No. 65 of 2013).
- (2) For more information about the Faculty of Agriculture, please visit the following website. (<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>).

- (3) The System of Employment of Faculty Members with Accompanying Spouser has been implemented in Kyushu University since July 18, 2018.
- (4) If you have been disciplined in the past for sexual violence, including sexual harassment, against students, please be sure to enter the nature of the disciplinary action and the specific reasons for it in your resume or other documents. False statements may result in cancellation of employment or disciplinary action.

14. Conditions of employment

1) Employment Duration:

【Professor/Associate Professor/Lecturer/Assistant Professor】 (tenured): Full-time, with a mandatory retirement age of 65.

2) Salary and Benefits

Appointment level to be commensurate with qualifications and experience. The Annual Salary and benefits are specified in the Kyushu University regulations. For further information, visit the following page (in Japanese):

<https://www.kyushu->

[u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2707/1/2019syuki042.pdf)

* Appointment at the level of Assistant Professor may also be made as a fixed term contract of 5 years. This is subject to a maximum period of employment of 10 years total in any position at Kyushu University. A specific Annual salary scheme applies to fixed term contract appointments, For details please visit the following pages (in Japanese):

<https://www.kyushu->

[u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2627/1/2011syuki005.pdf](https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/2627/1/2011syuki005.pdf)

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/information/rule/rulebook/pdf/617/1/2011syuki006.pdf>

3) Probationary period

A three-month probationary period.

4) Place of employment

Faculty of Agriculture, Ito campus (744 Motooka, Nishi-ku, Fukuoka, JAPAN) .

5) Working hours, Break time, Overtime

Based on Discretionary Labor System for professional work.

6) Days off

Every Saturday and Sunday, national holidays, and New Year's holidays from December 29–January 3 in addition to an annual leave entitlement.

7) Social Insurance

Employee shall enroll in:

Employment insurance, Compensation Insurance, Health Insurance, Employees' pension insurance.